

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 11月3日 (14:00~14:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 吉田、小原、山本、背戸、川本、廣島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	8人	6人	2人	20人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初回利用前に、ケアマネと介護担当が情報をもとに過ごし方を検討し、介護担当中心に記録に残す。</li> <li>・新規利用者の情報を伝達した資料は確実に全員が情報収集できるように回覧チェック表をつける。また、常勤中心に情報収集ができているか声かけをしていく。</li> <li>・利用初日と一週間後の援助の方向性を介護担当で統括して記録化を継続。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初回利用前の情報発信はケアマネ中心にできている。介護担当中心の記録化はできていないが、初回利用前に介護担当が記録化は現実的に難しい面もある。</li> <li>・情報収集のための回覧チェック表はできていないが、情報収集への意識は各職員もてている。職員によって情報収取に偏りがある面もある。</li> <li>・利用初日と一週間後の統括記録化は定着していない。利用者によって評価の期間は違う場合もある。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	9	5	1	20
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	14	3		20
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	7	7	4	2	20
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	10	5	1	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用前にケアマネがカルテ・ノートやミーティング等で情報発信できている。事前にレク素材など準備できているケースもあった。</li> <li>・初期利用の方には関係構築への配慮等ができています。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・初回利用前に十分な話し合いができない場合もあった。</li> <li>・情報収集できる職員もいるが、全員が情報収集しているかの把握はできていない。</li> <li>・利用開始後の統括記録は仕組みが明確でない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・初回利用前に、ケアマネと介護担当が情報共有し、全体への情報発信をおこなう。</li> <li>・各職員が事前に情報収集をおこない、疑問点や不明点を互いに確認する。</li> <li>・新規利用者は職員会議で必ず振り返り援助等の共有や検討を実施する。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 11月3日 (14:00~14:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 吉田、小原、山本、背戸、川本、廣島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	11	4	3	20

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出勤した日は、利用者全員に声をかけ、関わる時間をつくる。</li> <li>・ミーティングの在り方を見直す。ミーティングの役割を「利用者個別を深める時間」と明確化する。「引継ぎ」と「ミーティング」を分ける。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出勤時の利用者への声かけはおおむねできている。</li> <li>・ミーティングについては時間が減っており、個別検討の機会は減っている。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	8	8	3	20
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	10	6	3	20
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		10	6	4	20
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	7	6	5	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・関わりの時間は意識してもつことができつつある。</li> <li>・個々で個別ケアについて深める機会は持っている面もある。必要時のミーティングや職員会議で個別検討について深める土壌はある。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・関わる時間は意識できているが、利用者のニーズを深めるまでは意識が至っていないこともある。</li> <li>・ミーティングの時間は減っており、個別検討の機会が減っている。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミーティングの時間を確保し、個別検討の機会を増やす。</li> <li>・ミーティング等で話す個別検討の議題を各職員が提案でき明確にできるような仕組みをつくる。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月13日(18:00~18:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 吉田、小原、山本、背戸、川本、廣島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5	10	3	2	20

前回の改善計画
・ 援助の統一内容について、記録や伝達ノートに落とし込む。 ・ 間接業務にあたることの多い職員もフロアで利用者との関りを優先できる体制づくりをおこなう。
前回の改善計画に対する取組み結果
・ 援助の統一内容の伝達は概ねできている。 ・ 間接業務にあたる職員の体制づくりはまずまずできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	1	14	4	20
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	11	6	1	2	20
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	4	11	1	4	20
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	8	9	1	2	20
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	8	10	1	1	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 本人の変化は都度共有し、その変化に応じて即時的に支援ができている。 ・ 本人の声にならない思いや気持ちにも目を向け、共有ができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 以前の暮らしの理解は意識が弱い。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者についての共有の時間を増やすため、ミーティングの回数を2023年度よりも増やす。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月13日(18:00~18:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 吉田、小原、山本、背戸、川本、廣島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?		4	6	10	

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者の以前の暮らしや地域資源についての理解を深めるため、地域資源アンケートを作成、実施する。</li><li>・なぜ地域資源の活用が重要か、その根拠を知る学習会を実施する。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・アンケートの作成・実施できていません。</li><li>・学習会は実施したが理解が浸透するまでには至っていない。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		12	3	5	20
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	10	4	5	20
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		10	5	5	20
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	5	6	10	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者が暮らす地域を意識した事例が増えている。</li><li>・家族との情報共有は密におこない関係を重視した関わりができています。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域資源の理解は十分ではない。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・「地域での暮らしの支援」について、実践できていることをミーティングや会議で発信・共有する。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月13日(18:00~18:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 吉田、小原、山本、背戸、川本、廣島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4	6	7	3	20

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・プラン更新時や新規利用時に介護担当がケアマネと一緒にニーズに応じた援助内容について考える。</li><li>・ミーティング利用者の個別を深める時間を増やす。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・介護担当とケアマネと一緒に考えるについては、できつつあるが、まだばらつきがある。</li><li>・ミーティング時間は減っている。現在増やす工夫を実施中。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		11	5	4	20
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8	8		4	20
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	11	3	2	20
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	8	9	1	2	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者の状態、ニーズに合わせて柔軟な支援ができている。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・介護職とケアマネと一緒に考える意識はまだ薄い部分がある。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・ミーティングで利用者の個別を考える時間を増やす。</li><li>・個別の介護・ケアマネ担当表を見えやすい位置におくなど意識できる工夫をおこなう。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月13日(18:00~18:30)

6. 連携・協働

メンバー 吉田、小原、山本、背戸、川本、廣島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	8	3	6	20

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>地域の年間行事一覧表などを確認し計画的に地域行事に参加する。</li><li>地域機関との連携や地域の各種団体と一緒に活動することがなぜ重要か、その理解を深める学習会を実施する。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>地域行事への参加は増えた。計画的ではなかったが、地域からのお誘いなどで積極的に参加できた。</li><li>学習会は実施したが理解が浸透するまでには至っていない。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等)の他事業所との会議を行っていますか?	4	5	2	9	20
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	4	4	2	10	20
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	3	5	2	10	20
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	2	6	11	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>他サービスとの会議は実施できている。</li><li>自治体等の会議に参加できている。</li><li>認知症カフェ等地域の活動に参加している。</li><li>前年度よりはボランティアなどが事業所に訪れることがみられている。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>他サービスとの会議、自治体等の会議、認知症カフェへの参加など徐々にできているが、参加する職員が限られている。また、事業所全体としての取り組みという認識にはなっていない面がある。</li><li>事業所に訪れる地域住民はまだまだ少ない。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>地域行事の情報収集をおこない、地域行事へ参加する。</li><li>職員会議で地域活動や地域会議への参加などの情報共有をおこなう。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月13日(18:00~18:30)

7. 運営

メンバー 吉田、小原、山本、背戸、川本、廣島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	4人	6人	6人	20人

前回の改善計画	運営推進会議の内容を会議やミーティングでも報告し、職員からも感想や意見を求める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・報告はできているが、意見交流はできておらず深めることはできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	5	7	4	4	20
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6	6	4	4	20
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	7	4	5	20
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	4	5	5	6	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・今年度から地域との関わりは増えている。取り組みも強化。バザー開催や地域祭りへの参加など。 ・意見は言いやすい職場。利用者、家族、地域からの意見は共有し運営に反映できている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・地域活動は取り組む職員に限られている。全体としての地域活動の意識はまだまだ薄い面がある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・地域関連の取り組みや行事に多くの職員が関わられるようにしていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 11月 25日 (15:30~16:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 吉田、小原、山本、背戸、川本、廣島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4	6	4	6	20

前回の改善計画	毎月の会議での学習会や伝達研修は継続。さらに、事業所の課題や現場にどう具体化するかまでを議論する。
前回の改善計画に対する取組み結果	学習会はしているが、中身が薄いこともある。内容を深めるまでには至っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	6	4	7	20
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	6	1	10	20
③	地域連絡会に参加していますか	2	4	1	13	20
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	9	2	6	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・職員会議での学習会は継続できている。 ・地域連絡会への参加は事業所としてはできている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・学習会はしているが、中身が薄い。内容を深めることはできていない。職員への共有不足。 ・地域連絡会に参加できていない職員が多い。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・毎月の学習会や伝達研修は継続し、意見交換までおこなう。	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 11月 25日 (15:30~16:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 吉田、小原、山本、背戸、川本、廣島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4	6	8	2	20

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・「虐待の芽チェックシート」=自身の言動を振り返るシートを年に2回実施する。</li><li>・権利擁護の学習会を継続し、事業所内の現状課題を振り返り意見交換までおこなう。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・虐待の芽チェックシートは実施できていない。</li><li>・権利擁護の学習会はできている。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	15	5			20
②	虐待は行われていない	14	6			20
③	プライバシーが守られている	8	12			20
④	必要な方に成年後見制度を活用している	11	8	1		20
⑤	適正な個人情報の管理ができている	10	10		5	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・身体拘束、虐待はない。</li><li>・事業所で学ぶ機会もある。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・虐待につながると感じる行為などがあっても指摘、意見を言うことができていないことがある。</li><li>・プライバシーの配慮など視点が弱い面がある。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・会議で「権利擁護」について意見を出し合う時間をつくる。</li><li>・「虐待の芽チェックシート」=自身の言動を振り返るシートを実施する。</li></ul>